

寝屋川市地域公共交通網形成計画

～アクションプラン～



平成 31(2019) 年 3 月

寝屋川市



**寝屋川市地域公共交通網形成計画
アクションプラン**

平成 31 (2019) 年 3 月

目次

I - 1

寝屋川市地域公共交通網形成計画(平成 31(2019 年)～平成 35(2023 年))

アクションプラン一覧(施策)----- 1

I - 2

施策ごとのアクションプラン(取り組み計画)

1-1	(1) イベントの開催(スタンプラリー・絵画展等)	2
1-2	(2) IC カード・ポイントサービスの普及促進	3
1-3	(3) 実施事業の継続および周知徹底	4
2-1	(1) 運転免許自主返納の促進	5
2-2	(2) 介護予防施策の見直し	6
3-1	(1) バス路線(タウンくる含む)の見直し	7
3-2	(2) 周辺市との連携によるバス路線の再構築の検討	8
3-3	(3) デマンドタクシー導入可能性の検討	9
4-1	(1) ノンステップバスの推進	10
4-2	(2) バスロケーションシステムの普及促進	11
4-3	(3) バスマップの作成・配布	12
5-1	(1) 乗り継ぎによる割引制度	13
5-2	(2) 提携店舗や施設での割引やポイント制度の検討	14
6-1	(1) 鉄道駅周辺の整備	15
6-2	(2) ターミナル等周辺の整備	16
6-3	(3) 都市計画道路の整備	17

II - 1

寝屋川市地域公共交通網形成計画(平成 31(2019 年)～平成 35(2023 年))

アクションプラン一覧(目標・評価指標)----- 18

II - 2

目標・評価指標ごとのアクションプラン

目標:	公共交通利用者数・公共交通分担率の維持	19
目標:	公共交通サービスに対する満足度向上	21
目標:	高齢者の移動支援や公共交通利用促進	22

I-1 寝屋川市地域公共交通網形成計画(平成31(2019年)～平成35(2023年))アクションプラン一覧(施策)

施策の展開方向		施策名	施策概要	実施年度		所管・事業主体	アクションプラン	評価指標
公共交通サービスの維持	①現在の公共交通サービス内容の周知・普及	(1)イベントの開催(スタンプラリー・絵画展等)	路線バスを利用したスタンプラリー等のイベントを実施し、現存の公共交通サービスの周知・普及を行います。	平成31(2019)年	～平成35(2023)年	道路交通課 交通事業者	1 - 1	
		(2)ICカード・ポイントサービスの普及促進	ICカードの普及促進とともに、現在交通事業者と連携して取り組んでいるポイントサービス(対象の交通系ICカードで既定のバスを利用した場合に運賃の10%分をポイントとして付与するサービス)の周知を行います。	平成31(2019)年	～平成35(2023)年	道路交通課 交通事業者	1 - 2	
		(3)実施事業の継続および周知徹底	本市で利用可能な交通モード(福祉対応車両タクシーやシャトルバス)について、ホームページや広報等で周知し、交通弱者や重度障害者の社会参加を促し、公共交通の利用促進と市民の行政手続きの円滑化を推進します。	平成31(2019)年	～平成35(2023)年	障害福祉課 資産活用課 交通事業者	1 - 3	
	②高齢者の公共交通への転換	(1)運転免許自主返納の促進	ワガヤネヤガワ健康ポイント事業等を活用した独自の自主返納に伴うポイント付与等の制度導入の検討を行います。また運転免許の自主返納を促進するよう周知徹底を図ります。	平成32(2020)年	～平成35(2023)年	道路交通課	2 - 1	
		(2)介護予防施策の見直し	「買い物等外出促進事業」「高齢者交通系ICカード購入補助事業」「外出援助サービス事業」について、交通施策としてのあり方を一体的に検討します。	平成31(2019)年	～平成35(2023)年	道路交通課 高齢介護室	2 - 2	
	公共交通サービスの更なる充実・利便性の向上	③公共交通のアクセシビリティ向上	(1)バス路線(タウンくる含む)の見直し	本市における京阪バス運行の「路線バス」、京阪バスの協力を得て運行しているコミュニティバス「タウンくる」のバス路線の見直しや、ルートの見直しに伴うバス停の増設を検討します。	平成34(2022)年	～平成35(2023)年	道路交通課 交通事業者	
(2)周辺市との連携によるバス路線の再構築の検討			市民の生活圏の広域性を向上させていくために、コミュニティバスの市域間連携なども含めたバス路線の再構築の検討を行います。検討にあたっては周辺市及び交通事業者とも連携を行います。	平成34(2022)年	～平成35(2023)年	道路交通課 交通事業者	3 - 2	
(3)デマンドタクシー導入可能性の検討			寝屋川市の一部の交通不便地域(公共交通空白地帯)に対し、移動手段を確保する方策として、デマンドタクシーの導入可能性について検討します。	平成33(2021)年	～平成35(2023)年	道路交通課 交通事業者	3 - 3	
④公共交通の利便性向上		(1)ノンステップバスの推進	バリアフリーの観点から、バスの利便性を向上し利用促進を図るため、路線バス・タウンくる全車の、乗降性に優れたノンステップバス化を目指します。	平成31(2019)年	～平成35(2023)年	道路交通課 交通事業者	4 - 1	
		(2)バスロケーションシステムの普及促進	バスロケーションシステム(パソコン、携帯電話等でバスの位置情報や接近情報等を提供するシステム)について、ホームページや広報誌等で周知を図るとともに、市内他2駅への発車案内モニター設置を検討します。	平成33(2021)年	～平成35(2023)年	道路交通課 交通事業者	4 - 2	
		(3)バスマップの作成・配布	周辺市と連携したバス路線が一目でわかるような「バスマップ」を作成し、配布を行いバスの利用促進を図ります。	平成31(2019)年	～平成35(2023)年	道路交通課 交通事業者	4 - 3	
⑤公共交通利用者への経済的インセンティブの付与		(1)乗り継ぎによる割引制度	現行のICカードによる1dayチケット(650円で1日乗り放題)に対し、利便性の高い乗り継ぎによる市内の複数路線や圏域をまたぐ路線、電車・バス等の複数交通手段の乗り継ぎ割引料金制度の導入を検討します。	平成34(2022)年	～平成35(2023)年	道路交通課 交通事業者	5 - 1	
		(2)提携店舗や施設での割引やポイント制度の検討	寝屋川市周辺における商業施設と提携した「公共交通を利用した場合の割引や来店ポイント2倍」等の施策を検討します。	平成31(2019)年	～平成35(2023)年	道路交通課 産業振興室 交通事業者 商業施設	5 - 2	
⑥その他利便性向上に資する拠点・道路等の整備・改良		(1)鉄道駅周辺の整備	市内4駅(京阪:萱島・寝屋川市・香里園、JR:寝屋川公園)へのアクセシビリティ向上を目的とした道路整備やこれら駅にバスの待ち合い環境を改善しバス利用者の利便性の向上を図ります。	平成33(2021)年	～平成35(2023)年	道路交通課	6 - 1	
		(2)ターミナル等周辺の整備	新たな交通結節点(乗り継ぎ等)として可能性がある市内3ヶ所(三井団地、寝屋川団地、仁和寺)のターミナルのうち、鉄道駅と距離がある仁和寺地区の交通結節機能強化の整備・充実に取り組みます。	平成33(2021)年	～平成35(2023)年	道路交通課 交通事業者	6 - 2	
		(3)都市計画道路の整備	将来予定される都市計画道路の整備に合わせ、必要に応じたバス路線の設定を行い、公共交通サービス水準を向上します。	平成31(2019)年	～平成35(2023)年	道路交通課 都市計画室	6 - 3	

I-2 施策ごとのアクションプラン(取り組み計画)

1-1

施策名	施策概要	目的	所管
(1)イベントの開催(スタンプラリー・絵画展等)	路線バスを利用したスタンプラリー等のイベントを実施し、現存の公共交通サービスの周知・普及を行います。	現存の公共交通サービスの周知	道路交通課 交通事業者

	H31(2019)	H32(2020)	H33(2021)	H34(2022)	H35(2023)
取組計画	イベントの実施				
成果・実績					

I-2 施策ごとのアクションプラン(取り組み計画)

1-2

施策名	施策概要	目的	所管
(2)ICカード・ポイントサービスの普及促進	ICカードの普及促進とともに、現在交通事業者と連携して取り組んでいるポイントサービス(対象の交通系ICカードで既定のバスを利用した場合に運賃の10%分をポイントとして付与するサービス)の周知を行います。	ICカード制度を利用した公共交通サービスの普及促進	道路交通課 交通事業者

	H31(2019)	H32(2020)	H33(2021)	H34(2022)	H35(2023)
取組計画	ポイントサービスの周知				
成果・実績					

I-2 施策ごとのアクションプラン(取り組み計画)

1-3

施策名	施策概要	目的	所管
(3)実施事業の継続および周知徹底	本市で利用可能な交通モード(福祉対応車両タクシーやシャトルバス)について、ホームページや広報等で周知し、交通弱者や重度障害者の社会参加を促し、公共交通の利用促進と市民の行政手続きの円滑化を推進します。	交通弱者や重度障害者の移動支援と行政手続きの円滑化	障害福祉課 資産活用課 交通事業者

	H31(2019)	H32(2020)	H33(2021)	H34(2022)	H35(2023)
取組計画	移動支援の周知				
成果・実績					

I-2 施策ごとのアクションプラン(取り組み計画)

2-1

施策名	施策概要	目的	所管
(1)運転免許自主返納の促進	ワガヤネヤガワ健康ポイント事業等を活用した独自の自主返納に伴うポイント付与等の制度導入の検討を行います。また運転免許の自主返納を促進するよう周知徹底を図ります。	高齢者の公共交通の利用促進	道路交通課

	H31(2019)	H32(2020)	H33(2021)	H34(2022)	H35(2023)
取組計画	自主返納の周知、返納制度の検討				
成果・実績	—				

I-2 施策ごとのアクションプラン(取り組み計画)

2-2

施策名	施策概要	目的	所管
2)介護予防施策の見直し	「買い物等外出促進事業」「高齢者交通系ICカード購入補助事業」「外出援助サービス事業」について、交通施策としてのあり方を一体的に検討します。	交通弱者等に対する支援方法の検討	道路交通課 高齢介護室

	H31(2019)	H32(2020)	H33(2021)	H34(2022)	H35(2023)
取組計画	支援方法の検討				
成果・実績					

I-2 施策ごとのアクションプラン(取り組み計画)

3-1

施策名	施策概要	目的	所管
(1)バス路線(タウンくる含む)の見直し	本市における京阪バス運行の「路線バス」、京阪バスの協力を得て運行しているコミュニティバス「タウンくる」のバス路線の見直しや、ルートの見直しに伴うバス停の増設を検討します。	公共交通のアクセス性を向上	道路交通課 交通事業者

	H31(2019)	H32(2020)	H33(2021)	H34(2022)	H35(2023)
取組計画	バス路線の見直し				
成果・実績	—	—	—		

I-2 施策ごとのアクションプラン(取り組み計画)

3-2

施策名	施策概要	目的	所管
(2)周辺市との連携によるバス路線の再構築の検討	市民の生活圏の広域性を向上させていくために、コミュニティバスの市域間連携なども含めたバス路線の再構築の検討を行います。検討にあたっては周辺市及び交通事業者とも連携を行います。	周辺市との連携による利便性の向上	道路交通課 交通事業者

	H31(2019)	H32(2020)	H33(2021)	H34(2022)	H35(2023)
取組計画	バス路線の見直し				
成果・実績	—	—	—		

I-2 施策ごとのアクションプラン(取り組み計画)

3-3

施策名	施策概要	目的	所管
(3)デマンドタクシー導入可能性の検討	寝屋川市の一部の交通不便地域(公共交通空白地帯)に対し、移動手段を確保する方策として、デマンドタクシーの導入可能性について検討します。	交通不便地域での移動手段の確保	道路交通課 交通事業者

	H31(2019)	H32(2020)	H33(2021)	H34(2022)	H35(2023)
取組計画	デマンドタクシー導入検討				
成果・実績	—	—			

I-2 施策ごとのアクションプラン(取り組み計画)

4-1

施策名	施策概要	目的	所管
(1)ノンステップバスの推進	バリアフリーの観点から、バスの利便性を向上し利用促進を図るため、路線バス・タウンぐる全車の、乗降性に優れたノンステップバス化を目指します。	バリアフリー設備の導入による高齢者等のバスの利用促進	道路交通課 交通事業者

	H31(2019)	H32(2020)	H33(2021)	H34(2022)	H35(2023)
取組計画	ノンステップバス導入				
成果・実績					

I-2 施策ごとのアクションプラン(取り組み計画)

4-2

施策名	施策概要	目的	所管
2)バスロケーションシステムの普及促進	バスロケーションシステム(パソコン、携帯電話等でバスの位置情報や接近情報等を提供するシステム)について、ホームページや広報誌等で周知を図るとともに、市内他2駅への発車案内モニター設置を検討します。	バスロケーションシステムの普及促進による公共交通の乗継性の向上	道路交通課 交通事業者

	H31(2019)	H32(2020)	H33(2021)	H34(2022)	H35(2023)
取組計画	バスロケーションシステムの設置				
成果・実績	—	—			

I-2 施策ごとのアクションプラン(取り組み計画)

4-3

施策名	施策概要	目的	所管
(3)バスマップの作成・配布	周辺市と連携したバス路線が一目でわかるような「バスマップ」を作成し、配布を行いバスの利用促進を図ります。	わかりやすいバス路線の周知	道路交通課 交通事業者

	H31(2019)	H32(2020)	H33(2021)	H34(2022)	H35(2023)
取組計画	バスマップ作成・配布				
成果・実績					

I-2 施策ごとのアクションプラン(取り組み計画)

5-1

施策名	施策概要	目的	所管
(1)乗り継ぎによる割引制度	現行のICカードによる1dayチケット(650円で1日乗り放題)に対し、利便性の高い乗り継ぎによる市域内の複数路線や圏域をまたぐ路線、電車・バス等の複数交通手段の乗り継ぎ割引料金制度の導入を検討します。	バスの乗り継ぎにかかる新たな料金制度による利用促進	道路交通課 交通事業者

	H31(2019)	H32(2020)	H33(2021)	H34(2022)	H35(2023)
取組計画	乗り継ぎ割引制度の検討				
成果・実績	—	—	—		

I-2 施策ごとのアクションプラン(取り組み計画)

5-2

施策名	施策概要	目的	所管
(2)提携店舗や施設での割引やポイント制度の検討	寝屋川市周辺における商業施設と提携した「公共交通を利用した場合の割引や来店ポイント2倍」等の施策を検討します。	地域の大規模商業施設などとの連携を図り、公共交通や施設の利用向上を促進	道路交通課 産業振興室 交通事業者 商業施設

	H31(2019)	H32(2020)	H33(2021)	H34(2022)	H35(2023)
取組計画	ポイント制度の検討				
成果・実績					

I-2 施策ごとのアクションプラン(取り組み計画)

6-1

施策名	施策概要	目的	所管
(1)鉄道駅周辺の整備	市内4駅(京阪:萱島・寝屋川市・香里園、JR:寝屋川公園)へのアクセス性向上を目的とした道路整備やこれら駅にバスの待ち合い環境を改善しバス利用者の利便性の向上を図ります。	鉄道駅周辺の整備による公共交通の利便性を向上	道路交通課

	H31(2019)	H32(2020)	H33(2021)	H34(2022)	H35(2023)
取組計画	鉄道駅周辺の整備				
成果・実績	—	—			

I-2 施策ごとのアクションプラン(取り組み計画)

6-2

施策名	施策概要	目的	所管
(2)ターミナル等周辺の整備	新たな交通結節点(乗り継ぎ等)として可能性がある市内3ヶ所(三井団地、寝屋川団地、仁和寺)のターミナルのうち、鉄道駅と距離がある仁和寺地区の交通結節機能強化の整備・充実に取り組みます。	ターミナル周辺等の整備による公共交通の利便性を向上	道路交通課 交通事業者

	H31(2019)	H32(2020)	H33(2021)	H34(2022)	H35(2023)
取組計画	仁和寺地区の整備				
成果・実績	—	—			

I-2 施策ごとのアクションプラン(取り組み計画)

6-3

施策名	施策概要	目的	所管
(3)都市計画道路の整備	将来予定される都市計画道路の整備に合わせ、必要に応じたバス路線の設定を行い、公共交通サービス水準を向上します。	都市計画道路の整備による公共交通道路ネットワークの強化	道路交通課 都市計画室

	H31(2019)	H32(2020)	H33(2021)	H34(2022)	H35(2023)
取組計画	都市計画道路の整備				
成果・実績					

Ⅱ-1 寝屋川市地域公共交通網形成計画(平成31(2019年)～平成35(2023年))
 アクションプラン一覧(目標・評価指標)

目標	評価指標	現状	目標値	データ収集方法	時期
公共交通利用者数・公共交通分担率の維持	路線バスの 1日平均乗降者数	47.7千人 H28(2016)	47.7千人 H33(2021)	交通事業者 提供データ	毎年
	タウンくる 木屋ルート の 1日平均乗降客数	137人 H29(2017)	137人 H34(2022)	交通事業者 提供データ	毎年
	タウンくる 木田・河北ルート の 1日平均乗降客数	234人 H29(2017)	234人 H34(2022)	交通事業者 提供データ	毎年
	タウンくる 黒原ルート の 1日平均乗降客数	344人 H29(2017)	344人 H34(2022)	交通事業者 提供データ	毎年
	鉄道4駅の乗降客数	15.44万人 H28(2016)	15.44万人 H33(2021)	交通事業者 提供データ	毎年
	公共交通分担率	20.4% H22(2010)	20.4% H32(2020)	パーソントリップ 調査	計画最終年
公共交通サービスに対する満足度向上	バス利便性に対する満足度	38.2% H29(2017)	43.2% H34(2022)	アンケート調査	計画最終年
	鉄道利便性に対する満足度	66.6% H29(2017)	70% H34(2022)	アンケート調査	計画最終年
高齢者の移動支援や公共交通利用促進	高齢者の 「ほぼ毎日外出する人」の割合	43.6% H29(2017)	48.6% H34(2022)	アンケート調査	計画最終年
	高齢者の 運転免許自主返納者数の割合	3.28% H29(2017)	5.68% H34(2022)	交通事業者 提供データ	毎年

Ⅱ-2 目標・評価指標ごとのアクションプラン

目標: 公共交通利用者数・公共交通分担率の維持

	H31(2019)	H32(2020)	H33(2021)	H34(2022)	H35(2023)
評価指標	路線バスの1日平均乗降者数				
	47.7千人 H28(2016)				47.7千人 H33(2021)
成果・実績					

	H31(2019)	H32(2020)	H33(2021)	H34(2022)	H35(2023)
評価指標	タウンくる木屋ルートの日平均乗降客数				
	137人 H29(2017)				137人 H34(2022)
成果・実績					

	H31(2019)	H32(2020)	H33(2021)	H34(2022)	H35(2023)
評価指標	タウンくる木田・河北ルートの日平均乗降客数				
	234人 H29(2017)				234人 H34(2022)
成果・実績					

Ⅱ-2 目標・評価指標ごとのアクションプラン

目標: 公共交通利用者数・公共交通分担率の維持

	H31(2019)	H32(2020)	H33(2021)	H34(2022)	H35(2023)
評価指標	タウンくる黒原ルートの日平均乗降客数				
	344人 H29(2017)				344人 H34(2022)
成果・実績					

	H31(2019)	H32(2020)	H33(2021)	H34(2022)	H35(2023)
評価指標	鉄道4駅の乗降客数				
	15.44万人 H28(2016)				15.44万人 H33(2021)
成果・実績					

	H31(2019)	H32(2020)	H33(2021)	H34(2022)	H35(2023)
評価指標	公共交通分担率				
	20.4% H22(2010)				20.4% H32(2020)
成果・実績	—	—	—	—	

Ⅱ-2 目標・評価指標ごとのアクションプラン

目標: 公共交通サービスに対する満足度向上

	H31(2019)	H32(2020)	H33(2021)	H34(2022)	H35(2023)
評価指標	バス利便性に対する満足度				
	38.2% H29(2017)				43.2% H34(2022)
成果・実績	—	—	—	—	

	H31(2019)	H32(2020)	H33(2021)	H34(2022)	H35(2023)
評価指標	鉄道利便性に対する満足度				
	66.6% H29(2017)				70.0% H34(2022)
成果・実績	—	—	—	—	

Ⅱ-2 目標・評価指標ごとのアクションプラン

目標: 高齢者の移動支援や公共交通利用促進

	H31(2019)	H32(2020)	H33(2021)	H34(2022)	H35(2023)
評価指標	高齢者の「ほぼ毎日外出する人」の割合				
	43.6% H29(2017)				48.6% H34(2022)
成果・実績	—	—	—	—	

	H31(2019)	H32(2020)	H33(2021)	H34(2022)	H35(2023)
評価指標	高齢者の運転免許自主返納者数の割合				
	3.28% H29(2017)				5.68% H34(2022)
成果・実績					

寝屋川市地域公共交通網形成計画～アクションプラン～

寝屋川市 まち建設部 道路交通課

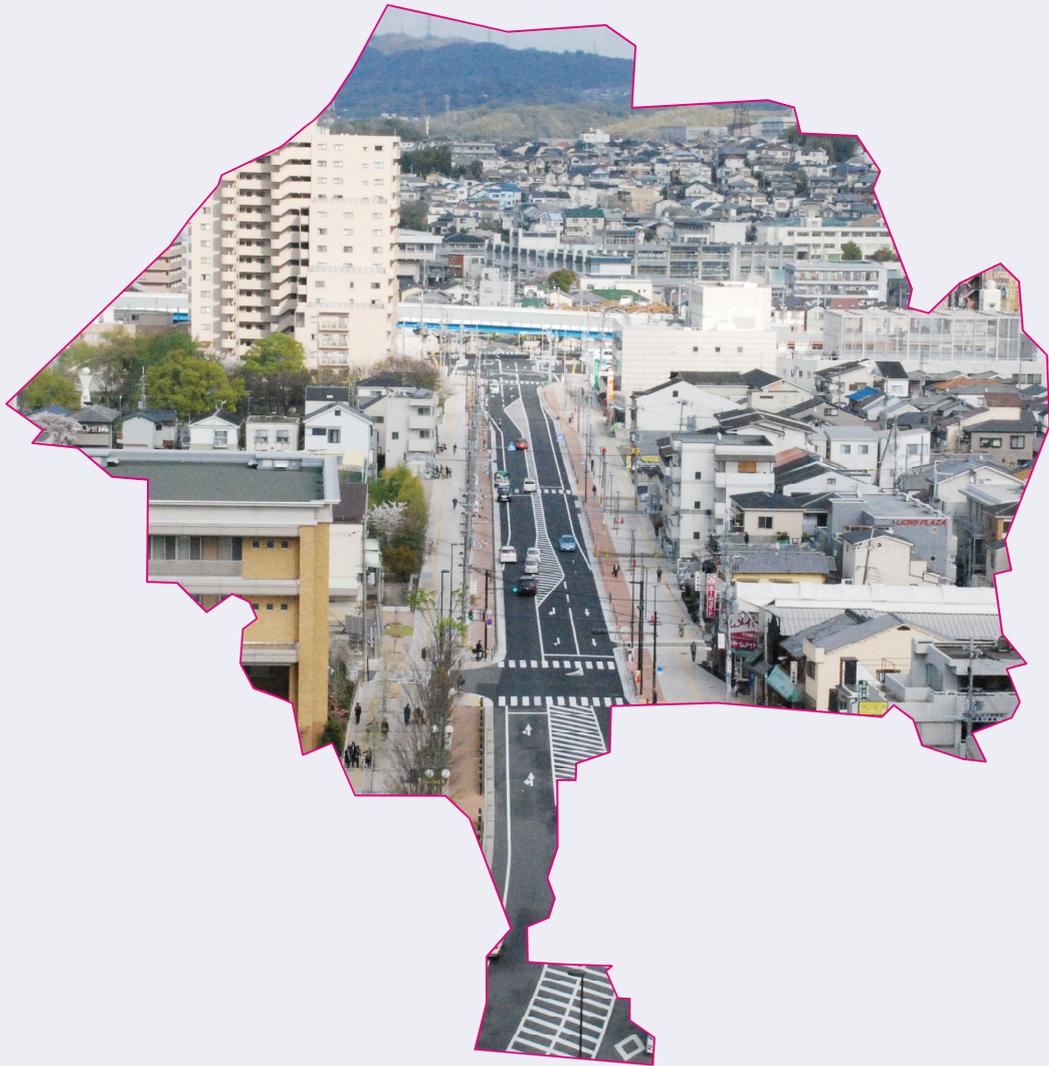
住所：〒572-8555 大阪府寝屋川市本町1番1号

TEL：072-825-2384（直通） FAX：072-825-2633

<http://www.city.neyagawa.osaka.jp>

平成31(2019)年3月





 寝屋川市
NEYAGAWA CITY